

118	窪 俊満 くぼ しゅん まん	中洲の四季庵の酒宴 なかず し き あん	天明5-7(1785-87)年頃	大判錦絵二枚続
119	鳥文斎 栄之 ちょうぶん さい えい し	品川の遊宴	寛政2-4(1790-92)年頃	大判錦絵三枚続
120	鳥文斎 栄之	隅田川の船遊び すみ た がわ	寛政2-4(1790-92)年頃	大判錦絵三枚続
121	鳥文斎 栄之	新大橋橋下の涼み船 しん おお はし した	寛政4(1792)年頃	大判錦絵五枚続
122	鳥文斎 栄之	川一丸船遊び かわ いち まる	寛政8-9(1796-97)年頃	大判錦絵五枚続
123	鳥文斎 栄之	茶屋娘見立雁金五人男 ちや や むすめ み たて かり がね ご にん おとこ	寛政5(1793)年頃	横大判錦絵
124	鳥文斎 栄之	「略三幅対 女三之宮 衣通姫 小野小町」 やつし にょ きんの みや そ とおひめ お の の こ まち	寛政8(1797)年頃	大判錦絵三枚続
125	五郷	「玉屋うち小紫 鳶屋内三しう」 たま や こむらさき つた や うち さん	寛政2(1790)年頃	大判錦絵二枚続
126	鳥高斎 栄昌 ちょうこう さい えいしやう	「若那初模様 岡本屋内 志那照 かたを かやま」 わか な はつ も よう おか もと や うち し な てる	寛政8-9(1796-97)年頃	大判錦絵
127	北尾 重政 きた お しげ まさ	祝儀の品 しゅうぎ しな	文化期(1804-17)	色紙判摺物
128	北尾 重政	「十能之内」 じゅうのう の うち	文化5(1808)年	色紙判摺物
129	北尾 政美	「江戸両国橋夕凉之景」 え ど りやう ごく ばし ゆうすずみ の けい	寛政前期(1791-94)	横大判錦絵
131	歌川 豊国 うた がわ とよ くに	「役者舞台之姿絵 まさつや」二代目中村仲蔵の荒巻耳四郎 やくしや ぶ たい の すがた え なかぞう あら まき みみ し ろう	寛政6(1794)年	大判錦絵
132	歌川 豊国	六玉川 調布の玉川 む たま がわ ちゆう ふ	寛政後期(1795-1801)	大判錦絵三枚続
133	歌川 豊国	見立鏡山 み たて かがみやま	享和期(1801-04)頃	大判錦絵三枚続
134	歌川 豊広 うた がわ とよ ひろ	「玉屋内 小紫」 たま や うち こむらさき	寛政6(1794)年頃	柱絵判錦絵

【第5章 版本と肉筆画】

No.	絵師名	作品名	年代	判型
135	勝川 春章 しゅんしょう が はん	春章画本	明和8(1771)年	彩色摺絵本1冊
136	北尾 重政・勝川 春章	『青楼美人合姿鏡』 あわせすがたがみ	安永5(1776)年	彩色摺絵入り狂歌本3巻の内
137	鳥居 清長	『彩色美津朝』 さいしき み つの あさ	天明7(1787)年	彩色摺絵本1帖
138	喜多川 歌麿	『銀世界』 ぎん せ かい	寛政2(1790)年	彩色摺絵入り狂歌本1帖
139	喜多川 歌麿	『普賢像』 ふ げん ざう	寛政2(1790)年	彩色摺絵入り狂歌本1帖
140	北尾 政美	『海舶来禽図彙』 かい ぱくらい きん ず い	寛政2(1790)年	彩色摺絵本1帖
141	歌川 豊国	『役者此手嘉志和』 やくしや この て が し わ	享和3(1803)年	彩色摺絵本2冊の内1冊
142	無款(勝川春章)	見立琴棋書画図 み たて きん き しょ が ず	寛政前期(1789-1801)	絹本著色1幅
143	歌川 豊春 うた がわ とよ はる	遊女と禿図 かむろ ず	天明年間(1781-89)	絹本著色1幅
144	鳥文斎 栄之	隅田川納涼図 のう りやう ず	文化文政期(1804-29)	絹本著色3幅

【地下展示室 会場内順路】

※展示室は作品保護のため、通常より照明が暗くなっております。お足元にご注意ください。

※展示の都合により出品作品が変更される場合があります。

山種美術館

Yamatane Museum of Art

〒150-0012 東京都渋谷区広尾3-12-36
TEL 03-5777-8600 (ハローダイヤル)
ホームページ：http://www.yamatane-museum.or.jp/

《次回展のご案内》 百花繚乱―桜・牡丹・菊・椿― 会期:2011年4月27日(水)～6月5日(日)

ボストン美術館 浮世絵名品展

錦絵の黄金時代―清長、歌麿、写楽

会期：2011年2月26日(土)～2011年4月17日(日)
会場：山種美術館

■本展覧会は2010年8月14日から2011年8月14日にかけて、神戸市立博物館、名古屋ボストン美術館、山種美術館、千葉市美術館、仙台市博物館で開催される巡回展です。■作品番号は5会場共通です。出品作品は各会場で異なりますので、当館に出品していない作品は本リストに掲載しておりません。■絵師名は、署名がない場合は無款とし、推定される絵師名を()内に記載しました。■版画の作品名は、作品中に題名が記されている場合はそれに従い、区別のために「」を付しました。記されていない場合には先例を考慮の上、題名を決定しました。

No.	絵師名	作品名	年代	判型
1	鳥居 清長	二代目市川高麗蔵の工藤左衛門祐経 こ ま ざう く どう さ えもん すけ つね	明和9(1772)年	細判紅摺絵
2	鳥居 清長	二代目市川門之助の源頼信 もん の すけ みなもとのよりのぶ	安永4(1775)年	細判紅摺絵
3	鳥居 清長	三代目瀬川菊之丞の八百屋お七 せ がわ きく の じやう や お や しち	安永8(1779)年	細判紅摺絵
4	鳥居 清長	芸者二人と女中	安永6-7(1777-78)年頃	中判錦絵
5	鳥居 清長	「当世遊里美人合 土手花」 とう せい ゆう り び じん あわせ ど てのはな	天明前期(1781-84)頃	大判錦絵
6	鳥居 清長	「当世遊里美人合 橘」 ちやうせい ゆう り び じん あわせ たちはな	天明前期(1781-84)頃	大判錦絵
7	鳥居 清長	「当世遊里美人合 又江凉」 なかつのすずみ	天明前期(1781-84)頃	大判錦絵二枚続
8	鳥居 清長	「当世遊里美人合 又江凉」	天明前期(1781-84)頃	大判錦絵
9	鳥居 清長	「雛形若菜の初模様 丁子屋内 丁山 しをり つまき」 ひな がた わか な はつ も よう ちよう じ や うち ちよう ざん	天明2(1782)年頃	大判錦絵
10	鳥居 清長	「雛形若菜の初模様 あふきや 扇野 いさみ すさみ」 あうぎの	天明3-7(1783-87)年	大判錦絵
11	鳥居 清長	「雛形若菜の初模様 あふきや内 たき川 おなみ めなみ」	天明3(1783)年	大判錦絵
12	鳥居 清長	「風流三ツの駒」貝駒 ふうりゆう み ごま かいごま	天明4(1784)年頃	大判錦絵
13	鳥居 清長	女三宮 にょ さんのみや	天明4(1784)年頃	大判錦絵
14	鳥居 清長	「美南見十二候」 三月 み な み じゅう に こう	天明4(1784)年頃	大判錦絵二枚続の右
15	鳥居 清長	「美南見十二候」 九月	天明4(1784)年頃	大判錦絵
16	鳥居 清長	「風俗東之錦」 春の野遊び ふう ぞく とうの にしき	天明3-4(1783-84)年頃	大判錦絵二枚続の右
17	鳥居 清長	「風俗東之錦」 萩見 はぎ み	天明3-4(1783-84)年頃	大判錦絵二枚続
18	鳥居 清長	「風俗東之錦」 帯解 おび とき	天明3-4(1783-84)年頃	大判錦絵
19	鳥居 清長	仲之町の牡丹 なか の ちやう ぼ たん	天明6(1786)年	大判錦絵三枚続
20	鳥居 清長	「新吉原江戸町二丁目丁子屋之図」 しん ぎはら えど ちょう 二 ちよう 目 丁 子 屋 の ず	天明5-6(1785-86)年頃	小奉書全紙判錦絵
21	鳥居 清長	初春の越後屋 えち ごと や	寛政元-3(1789-91)年頃	大判錦絵三枚続の右・中
22	鳥居 清長	三代目瀬川菊之丞の小糸 山下万菊の賤機姫 三代目沢村宗十郎の太友常陸介 せ がわ きく の じやう こ いと やま した まん ぎく しず はた ひめ かわむら そう じゅうろう おお とも ひたらの すけ	天明3(1783)年	大判錦絵
23	鳥居 清長	三代目沢村宗十郎の曾我十郎 三代目瀬川菊之丞の八つ橋の幽魂 二代目市川門之助の清玄の亡魂 そ がの じゅう ろう ぼ ぜん せいの へつ ばし の ゆうれい へい こん	天明3(1783)年	大判錦絵
24	鳥居 清長	三代目沢村宗十郎の濡髪長五郎 二代目市川門之助の放駒長吉 三代目瀬川菊之丞の吾妻 三代目市川八百蔵の山崎与五郎 ぬれ がみ ちやうご ろう はなれ ごま ちやう きち とみ むら そう じゅうろう おお とも ひたらの すけ 三つね ただ のぶ	天明3(1783)年	大判錦絵
25	鳥居 清長	五代目市川団十郎の横川覚範 三代目沢村宗十郎の狐忠信 中山富三郎の静御前 よ かわのかく はん ぎつね ただ のぶ しみ ぶ 三 郎 しずか ご ぜん	天明4(1784)年	大判錦絵
26	鳥居 清長	三代目沢村宗十郎の頼朝 山下万菊の政子 中村里好の清瀧 まさ こ 中村 り 好の 清たき	天明4(1784)年	大判錦絵
27	鳥居 清長	三代目沢村宗十郎の工藤祐経 三代目市川八百蔵の曾我五郎 三桝徳次郎の大磯虎 く どう すけ つね 三 ます 徳 次 郎 おお いそ の とら	天明5(1785)年	大判錦絵
28	鳥居 清長	三代目瀬川菊之丞の石橋 しやうきやう	寛政元(1789)年	大判錦絵
29	鳥居 清長	三代目瀬川菊之丞の石橋	寛政元(1789)年	大判校合摺
30	鳥居 清長	「子宝五節遊」 人日 こ だから ご ぜつ あきび じん じつ	寛政6-7(1794-95)年頃	大判錦絵
31	鳥居 清長	「子宝五節遊」 上巳 じやうし	寛政6-7(1794-95)年頃	大判錦絵

